

# 塞翁馬

題字 塞翁馬

揮毫 西条市立西条西中学校長 河野 克典

解説は3面



無人島チャレンジ実行委員会

会長 井門照雄

## 無人島へ行こうよ

発行所  
 (公財)愛媛県教育会  
 TEL 790-8545  
 松山市観音町1丁目5-33  
 エスボワール愛媛文教会館内  
 電話 (089)945-8644  
 FAX (089)945-1459  
 E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- |     |                |
|-----|----------------|
| (8) | ふるさとスケッチ       |
| (6) | 学校紹介 立川小学校     |
| (7) | 地区教育会だより(西宇和)  |
| (4) | 特集「に残る先生子ども学校」 |
| (5) | 研究実践「人権教育」     |
| (2) | 鬼北町立広見中学校      |

こんなにきれいで鮮やかな朝日を見た事があつただろう。こんな美しい夕日を見た事があつただろうか、こんな暗闇を今まで体验しただろうか、こんな「御五神島・無人島体验事業」に行き始めて、いつの間にか10年が経過している。愛媛の真面目な先生方や、元気な子どもたちに助けられて、私も「島の村長」としての任を果たしている。この事業は、6泊7日の無人島生活を含む9泊10日の日程で行われる。入島すると、「三不の生活」となる。一つ目は「不足」、二つ目は「不便」、三つ目は「不自由」である。それまでは何不自由なく暮らしてきた子たちにとって「三不」の大変なことである。そ

れでも、無人島生活を送るうちに子どもたちは、創意工夫することのすばらしさを知り、協調性や忍耐力を身に付けて、感謝の心を深めていく。活動後の感想文を読むと、日常の生活において、いつも当たり前に使っていたものが、ものすごく有難いものだつたと感じていることが分かる。例えばエアコン、水洗トイレ、蛇口をひねるとすぐ水が出る水道、そして家族特に母親への感謝の気持ちが多く綴られている。

この事業では、参加者の「生きる力」と「リーダーシップ」を伸ばすことをねらう。「生きる力」の一つとしており、その二つの力の事前と事後の変容を行っている。毎年、国際青少年教育振興機構等の測定分析ツールを用いて調査

昭和52年（いど・てるお）  
 昭和61年（いど・てるお）  
 平成3年（いど・てるお）  
 平成5年（いど・てるお）

（略歴）  
 ㈱丸三書店代表取締役  
 東京書籍出版社PTA会長  
 番町小学校PTA会長  
 松山市小学校PTA連合会長  
 愛媛県PTA連合会長  
 日本PTA全国協議会常務理事  
 NPO法人子どもチャレンジ支援機構理事長  
 無人島チャレンジ実行委員会会長

幸治先生は、「レイモンド・チャンドラーが『タフでない』と生きられない。優しくなければ生きていいく資格がない』『タフさと優しさ』を育むために実施している事業はやむなく中止となつたといふ」と、述べられている。昨年はコロナ禍により本事業はやむなく中止となつたが、今年は開催されることを願いつつ、先生方の参加を待っています。

（略歴）  
 未だ終息の見えないコロナ禍の中、3月を迎えた。良いニュースの聞こえてこない今、誰もが閉塞感に苛まれているのではないだろうか。そこで、子どもと共に過ごす経験は教育者として貴重な体験に違いないのだ。大団扇を手に握り、また、顔つきが大きくなり、顔つきが変わった指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきがえ行動する力』「集団内の人間関係を円滑にしようとする力」「困難に立ち向かおうとする力」等が特に伸びている。そして、スタッフとして参加した指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきが變化する。24時間10日間、子どもと共に過ごす経験に加した指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきがえ行動する力』「集団内の人間関係を円滑にしようとする力」「困難に立ち向かおうとする力」等が特に伸びている。そして、スタッフとして貴重な体験に加した指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきが变化する。24時間10日間、子どもと共に過ごす経験に

幸治先生は、「レイモンド・チャンドラーが『タフでない』と生きられない。優しくなければ生きていいく資格がない』『タフさと優しさ』を育むために実施している事業はやむなく中止となつたが、今年は開催されることを願いつつ、先生方の参加を待っています。

（略歴）  
 未だ終息の見えないコロナ禍の中、3月を迎えた。良いニュースの聞こえてこない今、誰もが閉塞感に苛まれているのではないだろうか。そこで、子どもと共に過ごす経験は教育者として貴重な体験に違いないのだ。大団扇を手に握り、また、顔つきが大きくなり、顔つきが変わった指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきがえ行動する力』「集団内の人間関係を円滑にしようとする力」「困難に立ち向かおうとする力」等が特に伸びている。そして、スタッフとして貴重な体験に加した指導者の先生方もひとまわり大きくなり、顔つきが变化する。24時間10日間、子どもと共に過ごす経験に

## ひとこと

### 昔はよかつたと 言わない



愛媛県教育研究協議会  
副会長  
**越村 慎治**

職員室で同世代の先生と話をしていると、「昔はよかつたよなあ。」という声が聞かれます。もちろん私もその会話に賛同するのですが、子どもたちを厳しく叱つても、それが伝わったとか、保護者が今よりもおおらかで、協力的だつたとか。

そういう古きよき時代を思い出すのは悪いことではないと思いますが、よくよく考えてみると、それは今の子どもたちにとって全く関係がないことです。時代とともに、社会環境が変化し、特に情報関係の進歩は著しく、子どもや保護者の価値観も大きく変わっています。不易流行と言われるよう、大切にしなければならないことは守りつつ、私たちも変わつていか

**(四国中央市立妻鳥小学校長)**



国道56号、松山方面から内子町に入ると、右手の川向こに木造校舎が見えます。そこが、全校児童25名が学ぶ、わたしたちの立川小学校です。自然に恵まれ、地域に恵まれた本校では、小規模校の特性を生かし、毎年様々な地域との行事を行つてきました。ところが、今回の感染症予防対策により、学校内外の行事が軒並みできなくなりました。中山川で行う「稚鮎の放流」も、伝統の「校内相撲大会」も、自治会館で子どもたちが共同生活を体験する「通学合宿」も、すべて中止となりました。

このような状況の中、本校のPTAの皆さん、「子どもたる教育ができるよう、我々も変わつていかなければなりません。これからは、『昔もよかつたけど、今からをもつとよくしていこう。』と言おうと思います。」

GIGAスクール構想が進み、学校の教育活動も大きく変わろうとする今、昔を懐かしむのではなく、未来を見据えた教育ができるよう、我々も変わつていかなければなりません。これからは、いつぱいの景品を手に、子どもたちは満面の笑顔でした。お腹がすいたら食事タイムです。ここでは、イベントに賛同いただいた立川自治会の皆さん、アマゴの塩焼きとかき氷を用意してくださいました。焼きたてのアマゴは、とびきりのおいしさでした。

**(教頭 柴川一也)**

## 学校紹介

### 立川の底力

No.216

**内子町立立川小学校**



たちに楽しい思い出をつくつてあげたい」という熱い思いで、イベントを計画してくださいました。「楽しもう立川の夏2020」と名付けたこのイベント、執行部を中心におたくさんの方々の協力で、準備が進みました。

そして、遅めの夏休みが始まった8月1日、全校児童とその保護者、教職員が参加して、夏の大イベントが行われました。

まずは、学校前の中山川での川遊び。ボートを引っ張つてもらつたり、川魚を追いかけてたり、暑さを忘れて水遊びを楽しみました。

川遊びの次は、縁日コーンナーです。射的、スリーパーボールすくいなど、保護者の皆さんのが手分けをして各コーンナーを担当しました。両手

上げ花火が照らし、楽しいイベントは幕を閉じました。今回のイベントを通して、改めて学校・保護者・地域が一体となつた「立川の底力」を感じることができました。

今後も新しい生活様式の中、思うようにならないこともあります。今後も新しい生活様式の中、

日も暮れてきて、最後は花火大会です。この花火も、地区の益踊りが中止となつたため、自治会から提供していただきたものです。山間を打ち上げ花火が照らし、楽しいイベントは幕を閉じました。

今日は、イベントに賛同いたしました立川自治会の皆さん、アマゴの塩焼きと

塞  
翁  
馬



西条市校長 西条中長 河野 克典

## 題字に寄せて

### 地区教育会だより

#### 令和2年度の活動

#### 西宇和教育会



西宇和教育会長 照夫  
二宮

1・2年生を対象に、「読み聞かせ教室」と「花植え活動」であった。児童は、目を輝かせ楽しそうに話を聞いていた。時間が短いとはいえ、読書好きになる一つの契機になればと考える。

西宇和教育会は、県下でも非常に会員が少ない組織だが、活力ある会員相互の交流を図りつつ、西宇和教育の進展を目指し様々な活動を実施している。

しかし、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、役員会で協議して実施の可否を判断した。その結果、5月12日に開催予定であった「定期総会」、例年は全会員の約三分の一が集い盛り上がる「西宇和教育を語る会」「カルチャーレッスン(囲碁・将棋・料理)」「教育講演会」等の活動は、濃厚接触を避けるのは困難であろうということで中止とした。

17年後、夢にまで見た県優勝を手にしました。その日の夜「あの失敗のお陰で、この優勝があるんだ」と不思議な感謝の思いが込み上げ、涙が目に溢れました。以来私はこの実体験から毎年3年生の卒業アルバムに「人間万事塞翁が馬」と書いています。

そして、どんなに辛いこと

もいざれあなたの成長の糧となると言ひ添えています。

#### ローカルトピックス

#### 四国最西端佐田岬灯台



ト「永遠の灯（とわのあかり）」です。モニュメントの先に灯台が眺めているような感覚となる斬新なデザインとなっています。

上の写真は、建設された當時、私が学級担任をしていた生徒たちと訪れたときの様子です。佐田岬半島をドライブするときがありましたら、是非一度訪れてみてください。思い出に残る時間を過ごすことができるはずです。

(文教月報編集協力委員  
伊方町三崎中学校教諭 中島慎一郎)

## 愛媛県教育会の積立年金制度

老後の生活資金のために、積み立てをはじめませんか？

※制度内容等詳細についてはパンフレットをご一読ください。

公益財団法人 愛媛県教育会  
電話 089-945-8644  
MY-A-21-他-001405



私の住む伊方町三崎地区は、日本一細長い佐田岬半島の先端近くに位置しており、瀬戸内海と宇和海を同時に一望できる風光明媚なまちです。

数年前、四国最西端の佐田岬灯台が初点灯から百年目を迎えたことを記念して、灯台のすぐ隣にある御籠島が整備されました。そのとき、九州の大分を眺めることができるこの島の展望所に建設されたのが、新しいモニュメン

23日に伊方町立三崎小学校唯一実施した活動は、10月

# 特集 心に残る先生・子ども・学校



新居浜教育会  
OB 鴻上 隆文

教職から退いて早6年が経ちました。小学校、中学校合わせて38年間勤務し、退職したときの充実感は今も心に残っています。先生方に多くを学ばせていただきました。また、子どもたちも学びながら、私自身成長することができました。これまで出会った方々に深く感謝しています。



今治・越智教育会  
OB

近藤 規彦

## 鈴川小学校の思い出

学級旗を作ったとき、学級の意見を集約し、デザインや配色まで中心的役割を果たしていました。意見が合わないと引きの調整も笑顔でできる生徒でした。私は、この生徒から学ぶことが多かったように思います。

卒業後も毎年便りがあり、大学を卒業して関東地方へ就職し、結婚したことなどでしました。きつと温かい家庭を築いています。

私の書斎に色あせた1枚の学級旗が貼られています。30代の頃、学級経営、教科指導、部活動すべてが楽しく、苦しかったことや悩んだこともあります。自分が情熱を燃やし邁進していた日々でした。それはその頃の学級旗です。その学級旗を眺めていると、当時の生徒たちの姿が鮮明に蘇ります。

立鈴川小学校が閉校となりました。その1年前、能島水軍の本拠地のある宮窪小学校から、「山も川も心も美しく」の石碑の建つ全校児童19名の鈴川小学校に着任しました。閉校までの1年間は、私の教員生活の中で最も充実し、心に残るものでした。

今でも目に浮かぶのは、地区ごとにきちんと並んで登校し、全員が大きな声でさわやかな挨拶を交わす登校風景です。学校に着くと、子どもたちは各自の役割を果たすべく作業に取り掛かります。授業が始まると、複式学級ならではの心温まる子どもと先生とのやり取り。意欲的に子ども主体で進む授業。楽しい学習ですが、ある日、若くして病気で亡くなつたとの知らせを受けました。

学級旗を見ては、しみじみと思い出します。

## 心に残る先生



松山市北条小学校  
河合 康徳

親子海水浴など、思い出は尽きません。「うさぎ追いしか立鈴川小学校が閉校となりました。その1年前、能島水軍の山、小鮎釣りしかの川」と歌うとよみがえる、懐かしい鈴川小学校の思い出です。

先生とは校種は違うが、同じ松山市で勤務することになつてからは、会合等で出会うと必ず声を掛けていただいた。いつも同じように言われるのが、同じく「指導で迷つたら、その子にとつて何が一番よいかに戻りなさい。」

先日、中学時代の恩師が突然訪ねてきてくださつた。退職されてから、子どもたちが遊びながら学べる木工細工を作られており、それをわざわざ届けてくださつたのだ。

その先生は、理科を担当していくべきださつており、実験や観察を大切にした授業をされたりました。カエルの解剖をしたときに、胃の中からヘビが出てきた。先生と一緒に驚いたこともあつた。また、所属していたソフトテニス部の顧問でもあり、よく練習相手になつていただいた。結果一度も勝つことができなかつた。

そんなエピソードを、先生も同じように記憶してくれました。先生と話していると、40年前の中学生時代に時間が逆戻りしたような感覚になつた。先生と話していると、40

が流れます。地域の方々から、「先生、自然薯食べんから。」「イワナの刺身があるけん寄つて帰つて。」と、身の内のような声が掛かります。

夏休みに行う全家庭参加の

## 心に残る出来事



大洲市平小学校  
鳴滝 泰儀

自分が生まれ育った町を離れて、最初に赴任した学校。大学を卒業したばかりで、右も左も分からぬ中での教員

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）	
宇都宮 誉様	88歳 元宇和町立宇和町小学校長
広瀬 幸一様	88歳 元松山市立素鷺小学校校長
和田 正様	88歳 元伊方町立伊方小学校校長
◇教育者文部科学大臣優秀表彰	
小黒 裕二様	松山市立番町小学校長
高橋 隆司様	今治市立常盤小学校校長
◇文部科学大臣優秀教職員表彰	
美濃 孝枝様	西条市立小松小学校教諭
土井 祥二郎様	松山市立湯築小学校教諭
宮内 博之様	伊予市立郡中小学教諭
長岡 文様	鬼北町立近永小学校養護教諭
川口 理香様	松山市立東中学校事務係長
東山 淳志様	東温市立重信中学校主幹教諭
泉 正人様	八幡浜市立八代中学校主幹教諭
大洲市立新谷小学校教職員一同様	

祝

## 受章・受賞おめでとうございます

生活のスタートでした。その中で、今でも忘ることのできない思い出ができました。初めて研究授業を行った日のことです。研究授業だったので、子どもたちも、とても張り切っていました。しかし、上手に授業を進めることができず、子どもたちをがかりさせてしました。その授業後に子どもたちが寄ってきて、「先生、ぼくたちがあんまり発表できなかつたけん、落ち込んだらやろ。もう今日は帰りさい。ゆつくり休

んでよ。」と言つてくれました。そんな優しい言葉を聞いて、思わず泣きそうになりました。そして、こんな優しいした。子どもたちのために、いい授業ができなかつたことを、今でもとても悔しく思つていても過言ではありません。日々この出来事が、私の教師としての原点になつたといつても過言ではありません。日々の授業においては、一人一人の子どもたちが活躍できるよう授業を心掛けて、実践しています。また、たくさんの授業を公開するなど、研究授

業などにも積極的に取り組み、自分のスキルアップにも努めています。私たちの仕事は、「子どもを教え、育てる仕事」。しかし、時には私たちが「子どもたちから教えられ、自分自身が成長していくこともある」のだ。今でも思つています。今、コロナ禍の中で、大変な状況にありますが、私は今後も、「子どもたちとともに成長する教師でありたい」と思っています。

## 17年ぶりの幼稚園



愛媛大学教育学部  
附属幼稚園  
諭  
宇高 理浩

訂正

2月号において、6面「教育会俳句募集入選句」で佳作入選された金子敏雄様の漢字を「俊雄」と誤記したことをお詫びし、訂正いたします。

今年度、17年間の小学校教員生活を経て、二度目の附属幼稚園勤務となつた。一度目の勤務は、教員になつて3年目だった。幼児教育について右も左も分からぬだけではなく、社会人としての経験も浅かつた私は、先輩方の心配の種であつたことだろう。附属幼稚園の名譽のために具体的には書かないが、失敗は数知れない。しかし、勤務した5年間、辛いこともあつたがそれ以上に幼児とかかわる楽しさや手応え、みんなで一丸と

なつて研究会や行事に取り組むことにやりがいを感じた。話していきたことで、今になつて私の心に響いている言葉がある。それは、後輩に助言するとき、「相手を今より少し上がるレベルに引き上げるアドバイスをする。」ということだ。

近年、若い先生が増え、私自身もこれまでの経験を伝えられる立場になつてきた。自分の経験の全てを押しつけるように話すのではなく、相手の情況を見極め、次の一步の助言をするよう心掛けてきた。

再び附属幼稚園に赴任した今、立場は大きく変わった。自分が役割は自覚している。その中で、かつて先輩がしてくれたような的確な助言ができるのかと問われれば、自信はない。しかし、私は相手を尊重する気持ちは忘れずに、自分なりのやり方で同僚に接し、二度目の幼稚園生活を楽しんでいる。

「自分の持ち味を生かすことである。これも、先輩が教えてくれた

## 畠・ふすま張替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、(株)ライフネットと提携店契約を結んでおります。

面倒な畠替え、ふすまの張り替えなどのご用命はお気軽に学校生協までご相談ください

お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話(089) 925-0555  
または 郡市学校生活協同組合



つくる人と食べる人をつなげることからはじめます

## えひめ食べる通信

Ehime Taberu Toushin

「えひめ食べる通信」は、「情報誌」と「食べもの」がセットで定期的に届く食べもの付き定期購読誌です。

お申し込みはWebで <https://ehime-taberu.com>

発行元・印刷：セキ株式会社 Tel: 089-900-2177 (平日9:00~17:00) E-mail: ehime@taberu.me

毎月(奇数月)発行  
情報誌+たべもの  
2,500円  
+送料



## 畠・ふすま張替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、(株)ライフネットと提携店契約を結んでおります。

面倒な畠替え、ふすまの張り替えなどのご用命はお気軽に学校生協までご相談ください

お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話(089) 925-0555  
または 郡市学校生活協同組合

**◇鬼北町立広見中学校（文部科学省人権教育研究指定校）**

研究主題

一人ひとりを大切にし、つながりの中で共によりよく生きようとする生徒の育成

1はじめに

令和元・2年度と文部科学省より人権教育の研究指定を受け、研究を推進してきた。遅々とした歩みではあったが、研究実践について、概要を紹介する。

2 主題設定の理由

生徒の実態を分析した結果、よりよいつながりと人権問題を解決するための実践力の育成に課題があると捉え、研究推進に当たることとした。また、本校の教育目標は「たくましさを育てる」である。そこで、一人ひとりの思いや願いが大切にされ、仲間とよりよいつながりをもち、人権問題解決へ主体的に取り組む生徒を育成することが本校の目指す「たくましさ」につながると考え、本研究主題を設定した。

3 研究の実践

① 授業づくり部会の取組  
本校の各研究部会の取組を紹介する。  
まず、人権問題の解決を目



【授業実践】

指す教育課程の編成に取り組んだ。全体計画の作成に当たっては、教科や道徳科、特別活動、総合的な学習の時間（以下総合）との関連を重視した。そして、人権強調期間を位置付け、3年間の系統性・関連性を明確にした教科等横断的な人権教育の年間指導計画を作成した。年計等についても教職員の共通理解を図った。各教科等における人権教育の視点やねらい等についても教職員の共通理解を図った。

それらの基盤になるのが教職員研修である。研究主題を具現化するための部会研修と教職員の人権意識を高めたり、指導力を向上させたりする全体研修を充実させた。部会研修では、身近な地域の教材発掘や時期を捉えた資料づくりにも努めた。特に、講演をしていただいた本校先輩の生き様を資料とし、人権教育強調期間の教材として位置付けていた。全体研修では人権劇を通して、感じ学んだことを伝えるため、文化祭で人権劇を披露した。生徒たちは入所者の方たちの思いを学び、差別や偏見に対して強い憤りをもつて取り組んだ。

人権劇を通して、感じ学んだことを伝える難しさを知ると同時に、思いや学んだことが伝わる喜びを感じた。今年度は、各学年で人権紙芝居の作成に取り組み、文化祭の場で



【自作資料・紙芝居の一部】

② 仲間づくり部会の取組

まず、7月と12月に人権についてのアンケートを実施し、生徒の実態と変容の把握に努めた。研究が進むにつれて、人権問題への認識や関心にも一定の成果が見られた。しかし、消極的な考え方も存在した。明るい展望を持たせる人権教育の充実が課題となつた。

次に、話合い活動の充実にも取り組んだ。生徒会活動や学校行事・総合において、異学年間交流を積極的に取り入れ、よりよい人間関係を築いた。

また、諸活動を通して伝える機会を充実させた。生徒会執行部の生徒たちは、昨年度は国立ハンセン病療養所大島青松園を訪問した。学んだことを伝え合っている。

また、諸活動を通して伝える機会を充実させた。生徒会執行部の生徒たちは、昨年度は国立ハンセン病療養所大島青松園を訪問した。学んだことを伝え合っている。

他学年の生徒や保護者にその思いを伝える活動をした。学級においても、一人ひとりのよさを振り返る時間を設けている。短学活では一人ひとりのよさを



【人権劇の様子】

③ 環境づくり部会の取組

環境づくり部会では、まず家庭・地域との連携に取り組んだ。7月と12月に保護者アンケートを実施し、実態と変容の把握に努めた。結果については、肯定的な意見が増

る。付けてや価値付け等を図つてい。短学活でも活用し、意味付けや価値付け等を図つていい。人権ポスターは、掲示だけではなく、教職員による人権ポスターを掲示したりしている。人権コーナーを設けたり、教室や廊下に人権に関する掲示物を充実させた。人権ポスターは、掲示だけではなく、教職員による人権ポスターを掲示したりしている。

えてきている。授業公開や通信・HP等による家庭・地域への積極的な情報発信の成果と考える。情報発信に当たっては、双方向性を意識した。学校運営協議会の中でも熟議を行い、人権教育について意見交換を行った。また、生徒作の人権紙芝居を校区小学校の学習発表会で披露し、生徒からの地域啓発の機会とした。また、教室や廊下に人



【GBチケットの活用】



【人権ポスターの一部】

本校の実態を踏まえ、人権教育推進体制を見直し、研究を進めてきた。その結果、アンケート結果の考察や生徒のことを実感した。

#### 4 おわりに

感想等から成果と課題が明確になってきた。本校は来年度創立50周年を迎える。繋ぐ伝統の大きな柱として、人権教育の推進を位置付けている。更なる高みを目指すため、「鬼の名の付く町」の中学校で、人権について「鬼」のように学び、「鬼」の目のように差別を見抜き、「鬼」のような気概で差別と闘う実践力のある生徒を育成していきた



【アルミ缶回収】



◆子どものそばにすべてがある  
平松 義樹氏



◆生&命 "かぜ" 通信第3集  
二宮 尚示氏  
◆心の読書日記  
望月 森生氏



◆石井南放学徒動員絵巻  
◆石井南放画集  
(画集内に学徒動員絵巻も含む)  
寄贈者 松岡 紀雄氏



紅日柿子規会誌  
(1・7・10月発行)



◆俳句雑誌 (毎月発行)  
愛媛若葉 櫟  
泉



◆句集 しまなみ  
金子 敏雄氏



◆夢を持って今、ここを  
田頭 良博氏  
◆人生の午後の旅と恩送り  
向井 利信氏

#### ◆令和2年度寄贈図書

文教会館図書室では、関係図書、児童生徒用図書、教育関係資料、句集等をご自由に閲覧、貸出ができます。2020年度も左記の図書等をご寄贈いただきました。

#### ◆図書室から

ご冥福をお祈りします

今井 昭三様  
青木 公男様  
中村恵美香様  
赤松 啓様  
二宮 啓様  
田村 越智様  
白石 生田様  
森山 賢二様  
賢二様  
昭子様  
仁道様  
尚道様  
秀郎様  
仁道様  
昭子様  
西条市三芳一夫

96歳 80歳 89歳 83歳 88歳 79歳 95歳 93歳 82歳 91歳

今治市波方町養老甲三〇二  
新居浜市中村四四一  
伊予郡松前町永田三七一  
宇和島市賀古町一三五  
宇和島市三間町増田三七一  
喜多郡内子町五百木二七六  
西条市飯岡二九六一  
今治市松木三三四  
西条市三芳一夫

3 3 3 3 3 3 3 2 2  
. . . . . . . . .  
1 1 1 1 1 1 1 1 1  
21 16 14 11 9 6 4 3 28 6

「森の魚」は、中山池自然公園にシンボルとして設置されている。公園は四季の花々やイルミネーションで賑わう。我が子が小さかつた頃は、アスレチック遊具のある広場で過ごすことが多かったが、最近は、犬の散歩で「森の魚」を見に行くことが多い。吉人さんは私の母校三間中学校の卒業生である。私が中学



宇和島市三間中諭

兵頭 浩章

## ふるさとスケッチ

No.441

## 中山池自然公園の「森の魚」



「森の魚」の作品からも、藤部氏の彫刻家としての豪快な生き方や、熱い思いが伝わってくる。藤部氏は、「森は水をもたらし水は諸々の生命を育む」と、生態系の保全を訴えられているのだと思う。

生の時、鉄筋3階の新築校舎が建ち、新築記念に藤部氏制作の石の抽象レリーフが玄関口前に飾られた。その折に聞いた藤部氏の講演内容は、少年だった私の胸を熱くした。

## 応募短歌

備忘録書きし予定を線で消すコロナ禍の中定年迫る  
おやつ時の「由貴も半分食べんか」と父の言葉は宝物なり  
東にかかる淡き虹ふたつ友を呼びたりマスクは必ずして  
道の駅バッタリ出会つた教え子を寂しいけれど名前で呼べず  
肱川の赤橋渡る子らの列あらしの中を前かがみ行く

松山市 門屋 泰輝  
宇和島市 愛南町 前田 充  
薬師神由貴  
松山市 仙波 弘子  
川口 博子  
松山市 岡本 恭子  
松山市 柏井 正子  
松山市 高橋 輝子  
松山市 池谷三和子  
松山市 松本 玲子  
松山市 山下惠美子  
松山市 栗田 忠士  
松山市 杉浦 幸男  
八幡浜市 菊池 多恵  
今治市 下田 幸男  
松山市 池田 容子  
松山市 三谷 美貴  
松山市 白形 世舟  
松山市 金丸 天海  
松山市 邦広 容子

◆文教ロビー展  
お知らせ

今年は三輪田米山が生まれて2000年目に当たります。そこで、文教会館では、愛媛大学俳句・書文化研究センターのご協力を得て、1階ロビーにおいて「米山生誕二百周年展」を3月末まで開催しています。

「書風は、豪放磊落にして氣宇壮大、雄渾にして天衣無縫、何物にも捉われない破格の書体」と評される米山の書を堪能すべく、是非足をお運び下さい。

## 応募川柳・自由律俳句

## 文教俳句

一俳句ポストより

黙祷に鐘の音響く原爆忌  
帰省予や丁寧に切る祖母の爪  
身に沁むや湯の宿で知る友の情  
種まいて育てし枇杷の花を待つ  
冬枯れの庭に紅葉の紅一点

大根が背伸びしていて偉そうだ  
破星探すひの冬星座

美しい会話ふわりと風動く  
竹割つたような男で灰汁がない  
柴犬のモンロー オーク見る散步

大根が背伸びしていて偉そうだ  
破星探すひの冬星座

美しい会話ふわりと風動く  
竹割つたような男で灰汁がない  
柴犬のモンロー オーク見る散步

松山市 今治市 杉浦 幸男  
松山市 池田 容子  
松山市 三谷 美貴  
松山市 白形 世舟  
松山市 下田 天海  
池田 容子

松山市 今治市 杉浦 幸男  
松山市 池田 容子  
松山市 三谷 美貴  
松山市 白形 世舟  
松山市 下田 天海  
池田 容子